

出演する振付家・ダンサーへの質問（木村覚より）

回答者：深見章代

（1）自分の方法論を言葉にしてもらえますか。

ジェンダーだと思います。

「方法論」などと言われると難しくよく分かりませんが、性差はいつも意識しながら創作しているように思います。

女性は男性のようにバカにはなりきれない。

男性は女性のように内包する強さがない。

・・・なんて文字にあらわすと大層ですが、ようするに女性であるが故の弱さと強さ、そしてかわいらしさ美しさを表現したいと常に思っています。

（2）作品を作る際にもっとも心がけていることは何ですか。

観客です。子供、カンパニー、ソロと創作していますが、そこに来るお客さんの層を考えて創っています。

狂気の世界を創ろうが、エロスの世界を創ろうが、精神的もしくはビジュアル的に飽きないもの創りをしています。

基本は、娘と母親が観ても寝ない作品を心がけています。

（3）意識している同時代の作家はいますか（ダンス／その他のジャンル）、その理由を教えてください。

同世代ではありませんが、好きなアーティストで比較的若い人。

椎名林檎 蜷川実花 マシューバーニー 叶姉妹（あの肉体はアートだと思います）

共通するところは原色系のところでしょうか？

やり残しがない感じが好きです。

（4）意識している過去の作家はいますか（ダンス／その他のジャンル）、その理由を教えてください。

ダリ 岡本太郎 デビッドリンチ ヤン・シュヴァンクマイエル

シュールな作品

（5）いまのコンテンポラリー・ダンスをめぐる環境についてどう考えていますか。問題点、課題は何ですか。

月並みですが、仕事にならない点

偏った批評家の好み

「コンテンポラリーダンス」というものの枠組み

（6）ダンスの批評の現状についてどう考えていますか。問題点、課題は何ですか。

満遍なく作品を観て欲しい

だが、それには、「ダンス批評家」という仕事の確立も必要なのだろう。

（7）今後の作品作りで、心がけようと考えていることはありますか。あれば、それはどんなことですか。

創ることをやめないことです。